

編集後記

- 教育相談に“ここだけの話”はつきものですが、アウトティングなど、情報共有という名の秘密の暴露が子どもを傷つけることもありそうです。「子どもだから」といって、その権利や願いを軽んじるのではなく、子どもである前に一人の人間であるという意識で、真摯な対応を重ねていくことが大切なのだと思います。
- 特集2では、学校の強みを活かしながら子どもたちの学びや心を支える場を“校内のサードプレイス”ととらえてみました。フリースクールなど校外の居場所も魅力的ですが、先生方の経験や実践知の積み重ねがある、学校ならではの支援やかかわりを求める子どもや保護者は多いと思います。先日帰郷したときに、小学校の前を通り、相変わらずの学び舎を見てほっとしました。この「どんなときも変わらずにある」という安心感は、子どもたちを支える居場所に不可欠な要素の1つかもしれません。(き)

次号のお知らせ

- 特集1 「自分を好きになる」って
どうということ？
「自分を好きになる」ことは、自尊心や自己肯定感の土台になります。さまざまな視点から、「自分を好きになる」「ありのままの自分を認める」ことについて考える特集です。
- 特集2 子どもの特性を
受け入れられない保護者
特性や困難を抱える子どもの保護者と教師の見立てが異なっていることがあります。保護者との間で、支援や配慮に対する考えの食い違いや温度差を感じるときのかかわりや対応のポイントを探ります。



学校教育相談

2024年 令和6年 9月号

定価 880円 (本体 800円)

2024年9月1日発行

●発行所

ほんの森出版株式会社

〒145-0062

東京都大田区北千束3-16-11

電話 03-5754-3346

FAX 03-5918-8146

URL <https://www.honnomori.co.jp>

●編集企画 学校教育相談研究所

●発行人 小林敏史
編集担当：金原優


●印刷所 研友社印刷(株)

ほんの森掲示板



- ・好評連載中の「木陰の物語」の作者・団士郎先生によるオンライン講座〈先生のための「団士郎さんと家族を学ぼう」2024〉が開催されます。71ページをご覧ください。
- ・68～69ページに、解決志向ブリーフセラピーの【選書ガイド】をつくりました。本誌の読者には割引き販売もあります！
- ・7月増刊号『学校心理学が提案！ これからの生徒指導『生徒指導提要』を学校心理学の視点から読み解く』が単行本になりました。裏表紙広告をご覧ください。

●本誌の2024年4月号からの1年間の誌代は13,200円(税込 増刊号2冊を含みます)。振替口座 00140-4-768848 雑誌・書籍のご注文は、書店もしくは直接小社にどうぞ。本誌定期購読の場合は送料サービス。書籍・バックナンバーのご注文は1冊につき送料100円(3冊以上送料サービス)でお送りします。お支払いは送本時同封の郵便振替用紙で。

●  **文書ファイル配布** ページ下にこのマークが入っている
※詳しくは奥付を！ 資料のファイル(ワード・パワポ・PDFなど)を希望の方はホームページからご連絡ください。

ほんの森出版

検索